

■別添資料(公演詳細と劇団詳細)

シアターキューブリック 2012 秋のすみだ祭り

『Fire and Fight,SUMIDAAA!』

作・演出 緑川憲仁

10月28日(日)~11月4日(日)

劇場 すみだパークスタジオ[倉]

<後援> 墨田区 墨田区教育委員会 墨田区観光協会 墨田区商店街連合会 下町人情キラキラ橋商店街

<協賛> すみだ観光まちびらき

▼すみだパークスタジオ[倉]

住所 〒130-0003 東京都墨田区横川 1-1-10 (鈴木興産株式会社 内)

TEL 03-3622-0815

アクセス

錦糸町駅[JR 総武線・東京メトロ半蔵門線(北口)]より徒歩約 15 分

とうきょうスカイツリー駅[東武スカイツリーライン]より徒歩約 12 分

押上駅[東京メトロ半蔵門線・都営浅草線・京成線]より徒歩約 15 分

※お客様用の駐車場はございません。車・バイクでのご来場はご遠慮下さい。



▼全イベント時間割

10/28(日) 15:00(開会式)／16:00(☆)／18:30(マ)

/29(月) 19:30(◆)

/30(火) 14:00(キュ)／16:00(☆+座)

/31(水) 13:00(◆)／15:30(まち・鉄道)／19:30(☆)

11/01(木) 13:00(◆+座)／15:30(まち・歴史)／19:00(ダンス)

/02(金) 13:30(まち・まち)／15:00(キュ)／16:00(マ)／17:00(ト)／19:30(☆)

/03(土) 11:00(◆)／15:00(☆)／17:00(キュ)／19:00(◆)

/04(日) 11:00(☆)／15:00(◆)／17:00(閉会式)

☆=ゆかたキャスト:女優陣メイン
◆=ふんどしキャスト:男優陣メイン
+座=終演後、メインキャストによる座談会あり
キュ=帰ってきたキューピッドガールズショー
ダンス=ダンスワークショップ
マ=松本マサル マンドリン演奏
ト=高山みな子 トークショー
まち=まちあるき

※受付開始・開場は開演の 30 分前。

※未就学児童のご観劇はご遠慮ください。

※小学生以下のお客様は保護者同伴でご来場ください。

※墨田区民割引をご利用の方は、写真付き証明書の提示をお願いします。

10月 時間割表				11月			
28(日)	29(月)	30(火)	31(水)	1(木)	2(金)	3(土)	4(日)
15:00 開会式						11:00 ぷ	11:00 ゆ
16:00 ゆ		14:00 キュ	13:00 ぷ	13:00 ぷ+座	13:30 まち		
18:30 マンド		16:00 ゆ+座	15:30 まち	15:30 まち	15:00 キュ	15:00 ゆ	15:00 ぷ
	19:30 ぷ		19:30 ゆ	19:00 ダンス	19:30 ゆ	17:00 キュ	17:00 閉会式
						19:00 ぷ	

ゆ = ゆかたキャスト : 女優陣メイン
 ぷ = ふんどしキャスト : 男優陣メイン
 +座 = メインキャストによる座談会あり
 キュ = 帰ってきたキューピッドガールズ
 ダンス = ダンスワークショップ
 マンド = 松本マサル マンドリン演奏
 トーク = 高山みな子 トークショー
 まち = まちあるき

劇場内イベント

◆ 二本立て娯楽作品 「人情芝居」 + 「ライブショー」

地元商店街をモデルにしたお芝居で、そこに生きるひと達の絆やまちのあたたかさを描きます。

縁日の芝居小屋のイメージで、熱く・ダイレクトに、なくしたくない下町人情やまちの良さを観客に発信します。

<キャッチコピー> 愛情、友情、義理人情！これぞ極上の下町人情演劇！

<ストーリー>

東京スカイツリー開業で賑わった2012年から10年――、

2022年、シャッターが下りたままの店が増え、活気を失いつつあるギンギラ商店街。

この街を愛し奮闘する、男と女と、男のような女(?)たちの、Fire and Fight!!

<キャスト(予定)>

漢那悦子 片山耀将 市場法子 千田剛士

伊藤十楽成 谷口礼子 松本誠 茂久田恵 大沼優記

ゆかたキャスト・ふんどしキャストの、途中ストーリーが異なる2パターン上演。

どちらの作品にも全員が出演します。

<チケット(全席自由・税込)>

大人 前売・当日共 3500円

中人(中学生以上の学生・要学生証) 2500円

小人(小学生) 1500円

墨田区民割引 3000円

墨田区内の小中高生 無料



<チケット取扱い>

○シアターキューブリック WEB 予約 <http://www.qublic.net>

○Confetti(カンフェティ) 観劇ポータルサイト WEB 予約 <http://confetti-web.com/>

電話予約 カンフェティチケットセンター

0120-240-540(【受付時間】平日 10:00~18:00)

墨田区観光協会による東京スカイツリーとのコラボレーションツアー

「シアターキューブリック秋のすみだ祭り観劇とスカイツリープラン」

～あなたはのぼってから観る？ 観てからのぼる？～

東京スカイツリーにほぼ並ばず入れる「日付指定入場券引換券」と、公演観劇チケットのセットプランです！

6500円(税込・枚数限定)

詳細・ご予約は墨田区観光協会：<http://ch-re.jp/sumida/>

⇒「ツアー内容一覧」をご覧ください。

<スタッフ>

舞台監督 矢島健 / 舞台美術 横尾友広 / 照明 森規幸(balance,inc.DESIGN) / 音響 田上篤志(atSound)

衣裳 パンダ舎 / 宣伝美術 真野明日人 / イラスト なかむらしんいちろう / 舞台写真 宮内敏行 / WEB 岡下明宏

映像記録 築田真由美・笠原梨恵 / 制作 柴崎貴子・青木衿人・中村沙樹

制作プランナー 坂上裕美(AsPLUS) / カンパニーマネージャー 漢那悦子

・劇場内がお祭り会場に！

祭りといえば縁日。劇場内をまるごと縁日会場に。俳優たちが店先に立ち、地元の方々にご協力いただく品なども販売いたします。

開場時間より縁日を開催！（10/31(水)は見世語り紙芝居師ちっちゃんさん、11/1～4 着ぐるみばふおーまーとめさん参加！）

キャストによる生ラジオも毎ステージ ON AIR！

・座談会

終演後、メインキャストによる座談会 15分

10/30(火) 16:00 の回(ゆかた)／11/1(木) 13:00 の回(ふんどし)

◆帰ってきたキューピッドガールズショー 30分・当日 500円

すみだの商店街のアイドルとして活動を続ける帰ってきたキューピッドガールズ。楽しく地域活性化をしていきます。

歌って踊って戦います！ 足のむくみかとれる限り！

地域密着！ すみだのアラサーご当地アイドル・ライブ。Fire and Fight ヴァージョン！

◆ダンスワークショップ 90分・当日 500円・定員 30名

いま人気のダンスで大人も子供も楽しくコミュニケーションできるようなワークショップです。友達までできてしまうかも！

シアターキューブリックメンバーによるダンスワークショップを開催！

見るもよし、一緒に踊るもよし。初心者・経験者・老若男女関係なく大歓迎♪

※定員になり次第締め切らせて頂きます。見学も可。

◆ゲストステージ 入場無料

すみだにゆかりの深い方にゲストとして出演をお願いしました。きっともつすみだが好きになるかもしれません。

[ライブ]松本マサルさん(マンドリン) 60分

[トークショー]高山みな子さん(勝海舟玄孫・五代目) 45分

◆開会式・閉会式

閉会式には着ぐるみばふおーまー とめさんも登場！ 一緒に盛り上がりましょう！

※10/28(日)の開会式には 16時のステージ入場券が、11/4(日)の閉会式には 15時のステージ入場券が、それぞれ必要です。

※定員に達した場合、ご覧いただけない場合があります。

劇場外イベント

実際にまちに飛び出して、自分の足でまちを歩いて人と触れ合うことではじめて、オンリーワンの本当のよさを見つけることができます。

わたしたちはそのきっかけ作りをしたい。劇場の中だけですみだを語るのではなく、たくさんの「きっかけ」をご用意しました。

◆まちあるき 参加費 500円 各定員 15名程

テーマに沿ってさまざまなまちあるきを体験。

ちょっとマニアックなテーマに沿って、すみだを深く知ることでよりすみだが好きになります。

『まち』『にぎわいの錦糸町コース』

～江戸の街探索とタワービュースポット～ 11/2(金)13:30～《90分》

[ガイド]すみだ観光ガイドさん(墨田区観光協会所属)

『歴史』『なつかしの京島コース』

～京島のおじいちゃんおばあちゃんにお話を聞こう～ 11/1(木)15:30～《90分》

[コースプランナー]後藤大輝さん(すみだ在住・映画作家)

『鉄道』『わくわくの東向島コース』

～幻の京成白鬚線を見にいこう～ 10/31(水)15:30～《90分》

[ガイド]谷口礼子、向後功作さん(元銚子電鉄鉄道部次長)

全てのコースにシアターキューブリックメンバーが同行します！ 詳しい情報は HP にて！

※各コース定員になり次第、締め切りとなりますのでご注意ください。

■お申込み方法■

件名を「まちあるき参加希望」として sumidaaa@qublic.net まで

【コース名、お名前、参加人数、電話番号、メールアドレス】をお送りください。

◆『SUMIDAAA！ シールラリー!!』

「すみだにこんな素敵な場所があったんだ！ また来たい！」と思えるようなお店を集め、すみだを歩くことが楽しいと思っていただけるようなきっかけづくりのひとつです。はじめのいっぽとしてシールラリーにすることで、お子様から大人まで気軽に楽しんでいただけるようにしました。

～ミッション！ ガールズを探せ☆ シールを集めよう!!～

すみだの商店街のアイドル【帰ってきたキューピッドガールズ】たちが、シールになってまちへ飛び出した！ すみだのイチオシ店にあるシールを全部集めてすみだ通(ツウ)になろう！ 全部集めるといいコトあるかも～♪

○シールラリー参加店○

ささやカフェ<カフェ> 産業観光プラザすみだまち処<お土産・伝統工芸品> 東向島珈琲店<カフェ>
じゅわり<肉まん> 戦国魂<戦国グッズ> 紙工房 堂地堂<雑貨> 言問団子<和菓子> coneru<雑貨>
肌着の大和<衣類> 爬虫類館BUNKAN<カフェ> オー・デリス・ドゥ・ケンジ<洋菓子>
+シアターキューブリック公演受付

劇団概要

■シアターキューブリックとは

2000年の結成。エンターテインメントでファンタジーテイスト溢れる作品を上演しています。

2008年、人気ローカル鉄道「銚子電気鉄道株式会社」とタッグを組んだ、演劇と旅のコラボレーション企画『銚電スリーナイン』により、地域と関わってその魅力を私達がクローズアップすることで生まれる演劇と地域活性の化学反応に面白さを感じてから、「まち れきしあそび！」を劇団のスローガンに掲げています。

2010年、墨田区に本拠を移しての公演『曳舟湯の怪人』(創業73年の銭湯「曳舟湯」を劇場とした)はまちあるきと演劇を絡めた公演で好評を博し、すみだでの活動の基盤となりました。

また、2008年発表の戦国ファンタジー作品『誰がタメノ剣(タガタメノツルギ)』は歴史ファンの間で大反響を呼び、2010年の再演にて紀伊國屋サザンシアターに進出。2011年、物語の地元である高知県側主催での招聘公演が実現。

この評判を機に、岡山では山陽新聞社主催・おかやま桃太郎まつりにて地元の人気武将『宇喜多秀家物語』を上演。

関ヶ原410年祭への俳優ゲスト出演、関ヶ原合戦祭での『島津の疾風』上演などを重ねてきました。



作・演出の緑川憲仁は2011年岐阜県関ヶ原町の「関ヶ原東西武将隊」の総合演出も務め、最近では「歴史モノ、戦国エンターテインメントの舞台といえばシアターキューブリック」と支持を集めています。私たちは「まち」がもともと持っている歴史やそこに生きる「ひと」に興味を持っていただけるような公演やイベントを行なうことによって、そこでしか得がたい観光資源を生み出すお手伝いをします。

現在、墨田区限定のアイドルグループ「帰ってきたキューピッドガールズ」を結成し、墨田区の商店街で“参加できる”イベントを定期的に行なうなど、すみだの街やひとの魅力、昔からある商店街のよさなどを観光資源にするための活動をしています。

東京下町すみだを基点に、全国のまちを演劇で遊園地にするような活動を目指しています。

『未来の日本をあたたくするために。』

■ 帰ってきたキューピッドガールズ

「10年前引退した、墨田区の商店街の看板娘たちで結成したアイドルグループ。スカイツリー開業を機に地元を盛り上げるべく再結成した…。」という設定の、シアターキューブリック女優陣で構成する墨田区を一歩も出ない完全地域密着型ヘンテコアラサーアイドルグループです。

下町人情キラキラ橘商店街をホームグラウンドとし、毎週土日のどちらかでイベントを継続的に行っています。

また、毎月第4日曜の朝に行われる朝市では清掃活動も行っています。

「目指せ両国国技館デビュー!」、「足のむくみが治らなくなったら解散!」、

合言葉は「時間がない!」など一風変わった親しみやすいスタイルで年齢性別、地域を問わずファンを増やしています。



■ 演出家プロフィール 緑川 憲仁(みどりかわ のりひと)

1998年、成城大学経済学部卒業後、結成。以降、全作品の脚本・演出を手掛ける。

“癒し系エンターテインメント演劇”と銘打ち生み出すその劇空間は、「絆」「希望」「いのち」等、世代を越える普遍的なテーマの、ファンタジーテイスト溢れるエネルギッシュな世界。

旅や歴史を作品に生かすことを得意とし、虚構空間のさまざまな冒険物語を創っている。

また「人と人とをむすぶ」演劇の特色に着目し、地域振興や表現教育など“まちづくり”や“人づくり”の道具として演劇が持つ新たな可能性を見据えた様々な活動を行なう。

代表作として、銚子電鉄車内で上演した旅と演劇のコラボレーション作品『銚電スリーナイン』

(2008・2009)や、多くの歴史ファンの人気を集める戦国ファンタジー作品『誰ガタメノ剣(タガタメノツルギ)』

(2008・2010・2011)がある。近年はさまざまな戦国イベントのゲストとして出演。「関ヶ原東西武将隊」の総合演出も務める。

外部への脚本提供・演出では、富士通最新パソコンFMVサイト「デキルーム」等がある。

日本演出者協会会員。

